（昭和五年三月卅一日第三種郵便物認可）　昭和十一年二月十日一日〔日刊〕　新いわき　〔火曜日〕第一千六百八十四號　（一）

二月十日　夕刊

日刊但シ日曜祭日ノ翌日休刊一ケ月廿五錢
郵稅十五錢一部二錢
廣告料一行四十錢
場所指定二十錢增
發行兼編輯印刷人　半谷政喜
發行所　福島縣平町大町二三　新いわき新聞社

水産加工品に對し農業倉庫の證券發行要望

産業金融の爲遺憾であると　漁濱の産業組合長會議

石城沿海に於ける四倉、豐間、江名、小名濱、植田、勿來五町一ケ村の産業組合では今十日午前十時から右組合長と農業倉庫關係者を平町農業倉庫に會して漁村の水産加工品に對する金融上に就て協議する所かつたが現在の農業倉庫には政府に於て米及び繭の證券發行のみを認め年産四百萬圓に上る石城の水産加工品に之れを許されないので遺憾が多く而して縣の山村には既に木炭に對する證券を認められてゐるが如きは片手落であらうと法の改正を要望することになつたが縣信聯に對しても借入倉庫を認められる樣要請するもの如く來る十九日福島市に開かれる縣聯役員會に先き立ち十四日頃關係組合代表の陳情をなす模樣である

賞與額四千二百圓　片倉特約優良組合表彰

今日は組合長會明日は表彰式　映畫總見と三百名の宴會

平町の片倉製絲會社では舊正月の休繰を終えて來る十五日からの繰業開始に先き立つ今十日午後一時同社講堂に原料生産の特約養蠶組合（二百卅四名）長會を開き養蠶製絲兩者の堅實なる提携と十一年度の事業方針及び共濟基金造成等に關して協議を遂げ當夜は出席者一同世界館の映畫を總見の筈である同社の特約組合は石城、双葉の二郡及び茨城縣多賀郡の一部に亘り現在三千四百戸の養蠶家を數えてゐるが組合長會の旅費その他諸經費の一切は會社の負擔で明十一日は午前九時から同じく同社の講堂に組合諸種の優良なる成績に對し表彰式を行はれる式は重役を初め地方有力者多數列席の筈で此の晴れの席に賞を受くるものは

優勝旗組合四　優良組合三
三　組合優良幹部四四　模範婦人二六　特約取引十ケ年以上繼續賞一三組合　一〇グラム對多收繭（組合平均六百目以上）組合二一　優良撰繭組合三三　村單位の聯合組合の表彰（石城郡山田村）

等で尙ほ特約組合內の凶作地（石城双葉の主として山間地）四十四組合に見舞金を贈られる筈であるが右の賞與額は四千二百圓に達し式後三百名に上る大宴會を催す由であつて繰業を開始する十九日の前日十四日夜は業手一同の活動館總見（慰安）があると

本年の酷寒と降雪曾てない記錄破り

小名濱測候所開設以來のもの　一月中の氷點下が十四日

石城地方に於ける寒氣の嚴しさは約三十年この方にないと云はれてゐるが小名濱測候所に於ける記錄にも去る一月中の平均温度〇、八度は明治四十四年同所創設後大正十一年の〇、〇度であつたものに次ぐ酷寒で毎日の平均温度が氷點以下を示したもの實に十四日を算した尙ほ今二月に這入つて去る四日午後から降り出した雪の最深積は廿一ミリに達したが積雪では昨年三月の廿三ミリ五及び昭和八年三月に於ける廿二ミリ五に次ぐもので二月中として曾てない記錄破りであると

鹿島村道路愛護會知事から表彰さる

神社境內の掃除と道路修繕　每月欠かさぬ奉仕作業

石城郡鹿島村の道路愛護會では明十一月の紀元節に於て協力一致克く道路の維持修繕に盡瘁し其の成績特に優良の廉で道路愛護奬勵規程により知事の表彰を受けるが同會の美行は左記の如くである

農繁期以外は每月一日乃至二日各戶一人づゝ神社境內に參集し四時間或は七時間神社參道を初め區域內の全般に亘り側溝浚渫　路側の除草　路面直し橋梁暗渠の小破を修理し六月一日の愛護會には小學兒童に愛護觀念を徹底させること等に努めてゐると

來る俵米共販の出荷既に六百余俵

相場豫想は前回より高値

石城郡販聯に於ける明十一日の俵米共販は祭日の爲め十二日に繰延べられる筈であるが當日の出荷は今十日までに既に六百十六俵の申込みがあるので總量七百を越えるものと見込まれてゐるが平地方商人の觀測を綜合して前回より一俵に付て十錢位までの高値を見そうである

平倉庫四等二五　五等六六
外三〇　計一二一俵　同双葉郡龍田米四等二五　五等五　計三〇俵　大野五等八六　四等九　外一八　計一一三俵　草野五等二三　外一三　計三六俵　玉川五等五二　外一七　計六九俵
飯野四等三五　五等三七　外一五　計八七俵　夏井四等一〇俵　草野農會五等一〇俵　神谷四等一〇　五等九〇　外四〇　計一四〇俵

全生涯を村の爲に

捧げた自治功勞者

石城郡豐間村沼の內の前區長鈴木留吉（七五）氏は昨年二月區長の職を辭したが同區長の在職滿廿一ケ年の外に村會議員五期を勤めた自治の功勞者で尙ほ消防組頭、漁業組合長等を奉職した功勞多大なので昨九日午後一時同村公會堂に於て村から記念品並に金一封を贈呈表彰された

星候補の舌戰日割

衆議選舉も剩すところ旬日に迫つた瀉通り殊に石城郡の混戰は屢報の如くであるが今十日からの星候補の舌戰日割は左記の如くである

十日午後二時磐城湯長谷　三時大野村玉山　同駒込　五時草野村會議事堂　六時大浦小學校　同四倉座▲十一日午後三時江名永崎分教場　六時同公民學校　三時夏井校　六時豐間校　一時相馬郡原釜　五時中村　六時鹿島の兩校▲十二日午後六時好間校　四時相馬郡太田　五時原町　七時小高校　▲十三日午後一時双葉郡大野會館　五時浪江　七時浪江兩校▲十九日平町聚樂館（以上辯士は花井忠　角岡知良　八幡博堂　日村豐藏）

常識講座

カフエーを飲みたほす

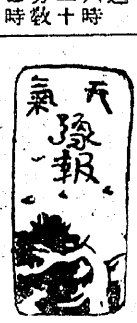
ホース・パワーのホースは馬。パワーは力で馬力の事だ、一馬力は三萬三千ポンドの重量を一呎の高さまで一分間に上げる力だが轉じて馬力をかけるなどと云ふ努力の意にも用ふ

青果市況

平中央青果卸市場【調】

解雪と共に出荷激增のため野菜は一般に漸落の步調を辿りつゝあるも果物は昌騰の氣配を示し好人氣を以て迎ひられ本日より密柑林檎共各五錢乃至十錢の高値である

		高値	安値
青物			
大葱（貳）		二五	一五
小把葱（百把）		二、七〇〇	二、三〇〇
油菜（百把）		一、二〇〇	九〇〇
人參（貳）		一八	一五
牛蒡（貳）		二七	二五
ほうれん草（百把）		二、五〇〇	二、三〇〇
里芋（貳）		二七	二五
馬鈴薯（貳）		二〇	一八
白菜（貳）		一〇〇	八〇
根水葉（百把）		六、五〇〇	六、〇〇〇
玉菜（貳）		一〇〇	八〇
果物			
密柑	（靜岡）	六五〇	六〇〇
〃	（紀州）	六〇〇	五五〇
〃	（早州）	六〇〇	五五〇
林檎	（蹄印）	二、六〇〇	二、四〇〇
〃	（雪印）	二、四〇〇	二、二〇〇
〃	（月印）	二、一〇〇	一、八〇〇



今晚は西北の風、晴
明日も西北の風、晴（一時曇り）（小名濱測候所）

急告

四日夜來ノ大風雪ノ爲弊社送電線チハジメ配電、引込線、其ノ他約八百餘件ノ事故發生致候當夜ハ寒風強ク降雪ヤマズ自轉車キカズ步行困難ニテ活動全ク窓ノ如クナラズ全員死力ヲ盡シテソノ復舊ニ相勉メ候ヘ共不可抗カトハイヘ遂々御迷惑相掛候儀誠ニ申譯無之恐縮ニ奉存候乍延引事情申上ゲ御了解御願ヒ申度御詫旁々御挨拶申上候　敬具

昭和十一年二月十日

東部電力株式會社　平營業所
四倉變電所

需要者各位

御會葬御禮

昭和十一年二月八日　福島縣平町舊城跡

男　青沼鋒太郎
孫　青沼淡夫
外親戚一同

亡父武之儀葬送の際は遠路の處御會葬被成下且つ御鄭重なる御香奠を賜はり御厚志の段有難く奉深謝候

一々拜趨御禮可申述の處乍略儀以紙上御禮申述度如斯御座候

昭和十一年二月八日

子　佐藤至孝
佐藤とし
親戚總代　若松武一郎

御會葬御禮

昭和十一年二月九日　福島縣石城郡平町仲町八

嗣子　安部信雄
男　安部均
外親戚一同

衣食住一切が自分の手

（下）

本縣西白河郡關平村の佐藤銀一さん

佐藤さんの現在の家族は父銀太郎（七五）母なか（六四）妻たき（五〇）長女よつ（三三）長男幸太郎（二九）二男拓治（二二）雇人稻本七雄（二八）八人暮しであるが東北の冷害凶作で農家の赤字難にも拘はらず收入九百四十五圓七錢に對する支出が七百三十四圓九十九錢で差引二百十三圓十二錢の純益をあげ當年五十一才の銀一氏の采配を以て自給經濟の効果を美事に見せてゐる、

而して銀一氏は稀に見る勤勉家で理性に富み常に新經營法を研究してゐるので尋常四年しか出なくとも農業技術員など以上到底及ばぬ實際力を有し各地からの視察人が絶えたことがない、村や縣農會でも非常に氏を重要視し現在滑津公民學校囑託、煙草耕作組合總代、關平農事研究會顧問等の公儀を勤めてゐる昨年春は精農家として大日本農會から名譽賞をも貰つてゐる、

同氏は一面非常な變りもので視察者が來ても私は他人に見せたり賞められたりするためやつてゐるのでなく自分で食はんが爲めにやつてゐるのであるとばかり團体視察の如きを絶對に斷つてゐる、

同氏を訪ねた其の日は約二里ほどある泉崎町へ牛車で人糞運搬に出て不在であつた由で七十五才の實父銀太郎氏が、伴められるのが嫌ひで放送局の方がお出でになり是非經營談を放送して貰ひたいとの話であつたが斷つて終つたと話つてゐた、（終り）

町平　町田
自慢の品良優も豚も牛
是非一度二度は御用命の肉

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社印刷部

御會葬御禮
昭和十一年二月八日
小谷一外親戚一同

御會葬御禮
昭和十一年二月九日
福島縣平町搦地小路一
男　丸山喜一郎
外親戚一同

御會葬御禮
昭和十一年二月八日　平町六間門
嗣子　中村一敏
孫　中村三夫
親戚總代　鍋田景雄
梶原重雄
小谷錬太郎

好評噴々
大衆酵母劑　たる各種優秀藥
カタクレー（三十三日分）定價一圓五錢
強力驅毒劑　スピロイン（定價二圓五圓十圓）
平町五丁目角
特約販賣店　山野邊藥局

御贈答用好適品豊富
實用向特選品を各種陳列
ニツルヤ　平町四丁目

内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番
入院應需

平町田町　電話五一三番
内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

院長　醫學士　高久忠
入院應需　高久病院
平驛前　明雲堂眼科醫院　電六六九番
●自炊の便あり

社員採用　二名以上五名迄
固定給三十圓外手當支給
希望者は履歷書持參本人來談
平町銀冶町十八番地
有價證券　日本商事株式會社　平支部
賃物資貸
保險代理

支店開設三週年記念
會員大募集
一德合資會社平支店
平町十五丁目角
◎日掛は…最低五錢より五十錢まで◎
◎明日と云はず今直ぐ御加入下さい◎
（男女外務員大募集中）

町屋紺町平
醫院藤沼
電五〇七番

元詰　スリーキャッスル
ゴルフボートワイン
甘味強烈醇厚　一合一〇
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村藥舗　（電3）

食事、喫茶、酒場を兼ねた
冬の女王
暖房設備が出來ました
御家庭の延長として是非御利用下さいませ
暖かいミルク（牛乳）十錢
御飲物リプトン紅茶　十錢
お菓子　十五錢
平・田町・電352